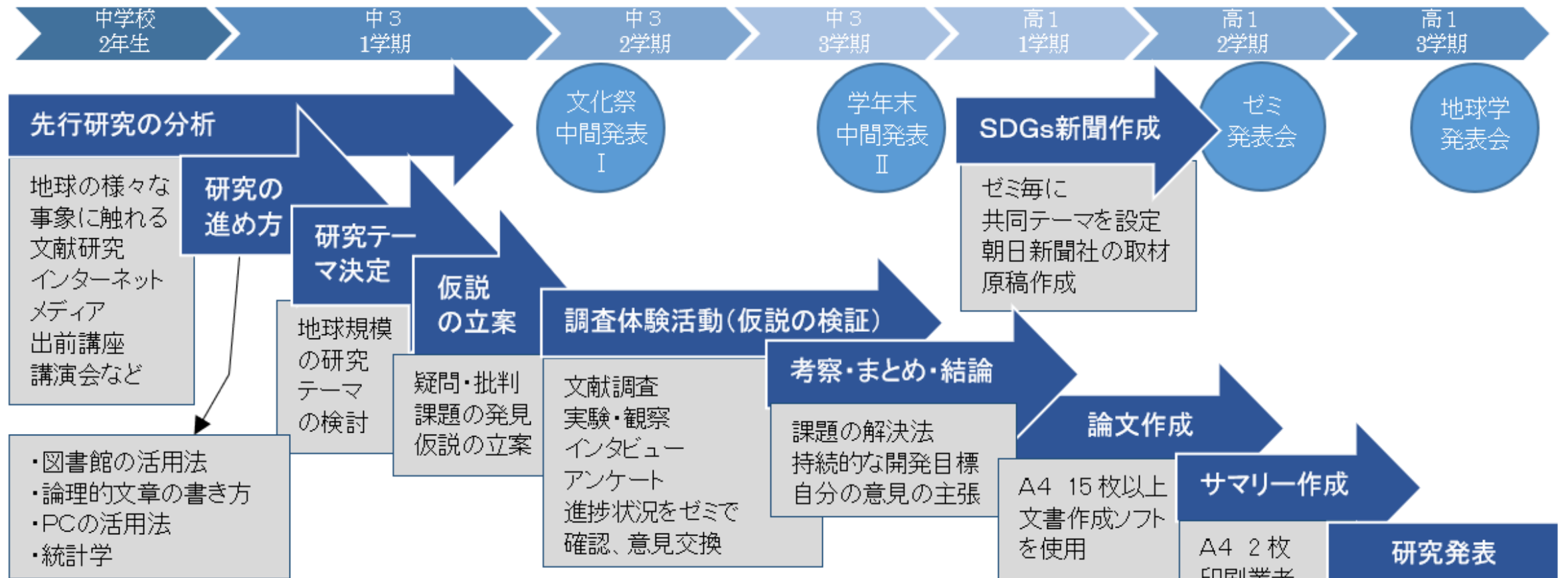


地球学・SDGs個人課題研究 2年間(中3～高1)の研究スケジュール



中学3年生から高校1年生までの地球学・SDGs個人課題研究では、2年間にわたる研究活動を行います。各自が関心のある地球規模の課題(研究テーマ)を発見し、仮説を立てます。その後、調査体験活動を中心とした仮説の検証を行い、持続的な開発目標を立案します。研究のまとめとして、研究論文の執筆、研究発表を行います。

「地球学」=SDGs個人課題研究 過去の研究テーマ例

「地球学SDGs」 個人課題研究

地球規模の課題
の発見



研究テーマの設定



仮説の立案
調査体験活動



持続的な開発目標
の立案



論文の執筆
研究発表

【食料】食品ロス削減へ～必要な対策とは～
日本の食糧問題と飢餓
貧困による食の差をなくすには



【農業】ICTで日本の農業を救えるか
国内でのコーヒー豆のフェアトレードを推進するには
微生物を農業に利用するには
日本の酪農における環境問題と最適な飼料



【エネルギー】都市化の進む日本での新しい発電方法
海外の自由化から日本の電力のこれからを考える
待機電力の削減は効果があるのか



【水】発展途上国と水問題
水ビジネスで最貧国を救えるか
都市部の水質を改善するには



【地球温暖化】
地球温暖化対策による企業のメリットとは
サンゴの白化現象
地球温暖化と日本の米づくり



過去の生徒が取り組んだ研究テーマの一部を例として挙げました。このように、毎年様々な課題に各自が取り組んでいます。

食料・農業・エネルギー・水・地球温暖化など、人類が安心して生活するために、常に新聞やニュースなどで取り上げられる重要な課題です。

研究のテーマとSDGsのターゲットをつなげ、持続可能な未来をつくる。